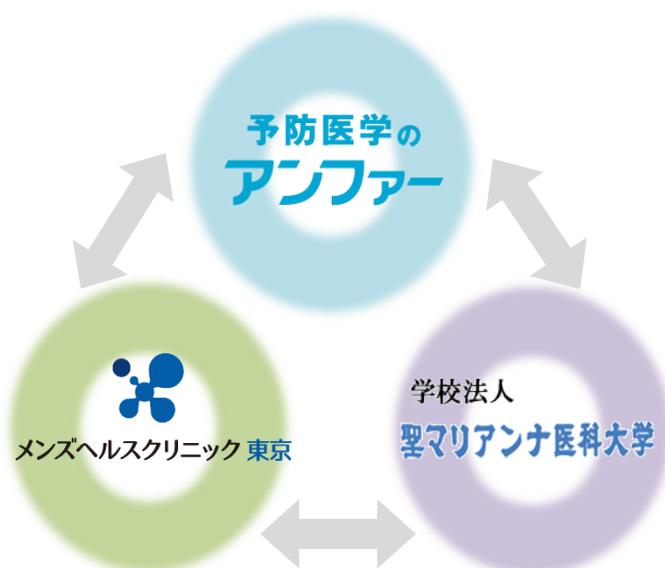


## 全て人のAGAリスク判定を簡易的に ～「世界初！AGAは検査によって予測できる！」～ 聖マリアンナ大学・メンズヘルスクリニック東京と共同研究

アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:三山 熊裕)は、聖マリアンナ医科大学 幹細胞再生医学(アンファー寄附)講座特任教授 井上肇先生とメンズヘルスクリニック東京院長 小林一広先生と共同で『AGAリスク遺伝子検査(AGA関連遺伝子発現量の測定)』を世界で初めて開発いたしました。

アンファーが掲げるスローガン「予防医学」は病気になってからではなく、「未病の状態を早い時期から発見し、予防して、健康を維持していく」という考えです。弊社は「予防医学」を健康に、楽しく、私らしく生きる、“人生を楽しむ医学”と捉えなおし、様々な商品やサービスを世の中に提案しております。

また、弊社は2009年より聖マリアンナ医科大学形成外科教室内に寄附講座を開設し、幹細胞を用いた再生医学の研究を進めて参りました。そしてメンズヘルスクリニック東京がそれら様々な研究を臨床応用する場として協力いただいております。右図のように3機関がそれぞれの役割を果たすことで、先進的で、かつ効率よく、新しい治療や検査、商品・サービスを提案することが可能になっています。



今回発表させていただいた、『AGAリスク遺伝子検査(AGA関連遺伝子発現量の測定)』は男性型脱毛症(AGA)の原因に深く関わっている、5 $\alpha$ Rダクターゼ(5 $\alpha$ R)のI型およびII型の遺伝子発現量を、薄毛部位より毛髪を採取し、毛包からI型5 $\alpha$ RおよびII型5 $\alpha$ R、アンドロゲンレセプター(AR)の発現量をリアルタイムに測定することで、現時点における将来のAGAリスクを予測する検査です。

今後アンファーでは、より多くのお客様が医療機関に行かずに自宅で簡単にAGAリスクを予測できる、簡易版の検査キット開発を推進する所存です。将来はこの検査を行うことによって自身に合った方法でAGA予防として最適なケア方法が提供できると考えています。

なお今回の発表と、頭髪の日(10月20日)に合わせ、アンファーストアでは頭髪の日キャンペーンを実施しております。

### 【本件に関するお問合せ先】

アンファー株式会社 広報事務局:仁尾、松葉、濱村

TEL:03-5572-6071 FAX:03-5572-6075 MAIL:a-nio@vectorinc.co.jp

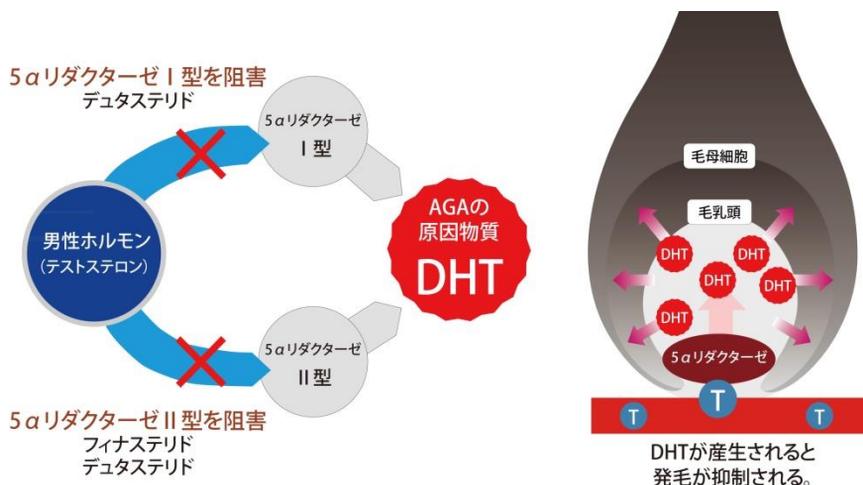
アンファー株式会社 TEL:03-3213-8882(広報直通) FAX:03-3215-6155

広報部 田中・森・北島

『AGAリスク遺伝子検査(AGA関連遺伝子発現量の測定)』について

男性型脱毛症(AGA)の原因には5 $\alpha$ リダクターゼ(5 $\alpha$ R)という酵素が深く関わっていて、この5 $\alpha$ Rがジヒドロテストステロン(DHT)を産生します。DHTは毛乳頭細胞などに存在するアンドロゲンレセプター(AR)に結合し、毛根を強力に萎縮させてしまうシグナルを発信してしまうことで、脱毛が起こると言われています。この検査は、それらに関連する遺伝子の発現量を調べて、AGAとの関係を見る検査です。

この検査の結果により、I型5 $\alpha$ RとII型5 $\alpha$ Rを阻害する「デュタステリド」を使用した方が良いか、あるいはII型5 $\alpha$ Rを阻害する「フィナステリド」を使用した方が良いのかが分かります。



さらに、この検査を行うことにより、将来のAGA発症のリスクを予測することができる検査になりえる可能性があります。

5 $\alpha$ リダクターゼ(5 $\alpha$ R)について

テストステロンをDHTに代謝する酵素。その存在は1956年に報告された<sup>1)</sup>。1991年、I型およびII型と2つの5 $\alpha$ Rの存在が報告されると<sup>2)</sup>、頭皮におけるI型5 $\alpha$ RおよびII型5 $\alpha$ Rの局在について多くの報告がなされた。頭皮全体ではI型5 $\alpha$ Rが多く、その大部分が脂腺に存在している<sup>3)</sup>。毛包においては毛乳頭細胞や外毛根鞘、内毛根鞘でI型、II型双方の5 $\alpha$ Rの存在が確認されている<sup>4)5)6)</sup>。

1). Dorfman, R.I. and E. Forchielli, Separation of delta 4-5 alpha-hydrogenases from rat liver homogenates. J Biol Chem, 1956. 223(1): p. 443-8.  
 2). Andersson, S., et al., Deletion of steroid 5 alpha-reductase 2 gene in male pseudohermaphroditism. Nature, 1991. 354(6349): p. 159-61.  
 3). Thiboutot, D., et al., Activity of the type 1 5 alpha-reductase exhibits regional differences in isolated sebaceous glands and whole skin. J Invest Dermatol, 1995. 105(2): p. 209-14.  
 4). Eicheler, W., et al., Immunohistochemical evidence for differential distribution of 5 alpha-reductase isoenzymes in human skin. Br J Dermatol, 1995. 133(3): p. 371-6.  
 5). Sawaya, M.E. and V.H. Price, Different levels of 5alpha-reductase type I and II, aromatase, and androgen receptor in hair follicles of women and men with androgenetic alopecia. J Invest Dermatol, 1997. 109(3): p. 296-300.  
 6). Bayne, E.K., et al., Immunohistochemical localization of types 1 and 2 5alpha-reductase in human scalp. Br J Dermatol, 1999. 141(3): p. 481-91.

予防医学 とは？

人生を楽しむ医学。

ひとは365日、毎日少しずつ歳を重ねていきます。そして「理想の自分」と「現実の自分」のギャップに気付くと、多くの人が将来への不安を抱き始めます。そんな「ミライ」をポジティブに変えることが、アンファアの予防医学です。こころとカラダを今よりほんの少し気遣い、ケアをしてあげれば、年齢によるカラダの変化を未然に防ぐこともできるはず。

「いつまでも健康に、楽しく、私らしくいたい」

皆様おひとりお一人の「理想の自分」を守るため。

アンファアは、各分野の医師・専門家と共に、「予防医学」を取り入れた商品・サービスの開発に取り組んでいきます。

予防医学で、健康に、楽しく、私らしく。

アンファア株式会社について

アンファア株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をコンセプトに掲げ、皆さまの「健康に・楽しく・私らしく」というエイジングケア・ライフスタイルの実現をめざすトータルエイジングケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」をはじめ、医薬品や宅配冷凍ジュースサービス等、様々なエイジングケア商品の企画・研究開発および販売を行っております。